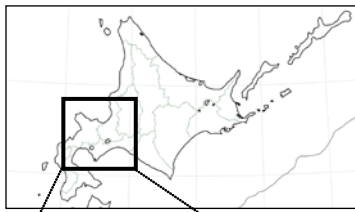


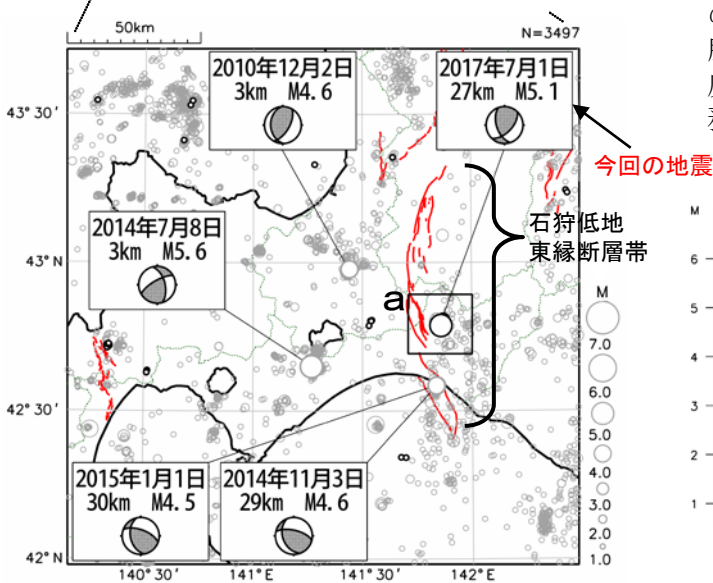
7月1日 胆振地方中東部の地震

北海道周辺の地図



震央分布図

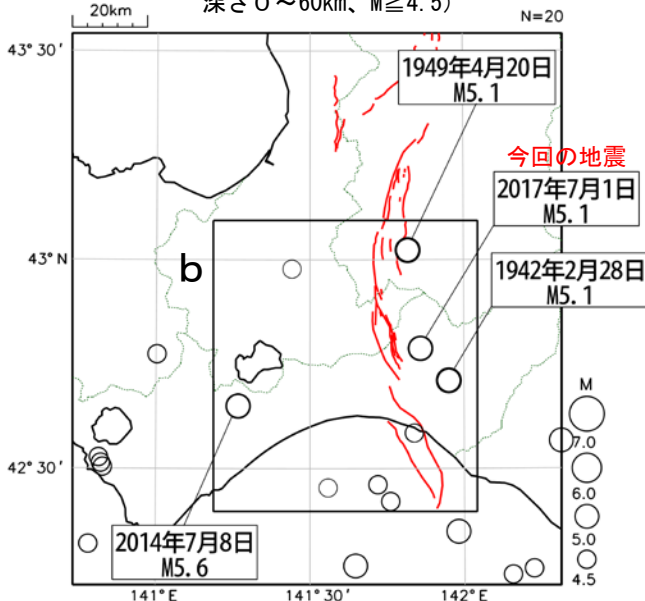
(2001年10月1日～2017年7月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)
2017年7月の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す

震央分布図

(1923年1月1日～2017年7月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 4.5$)



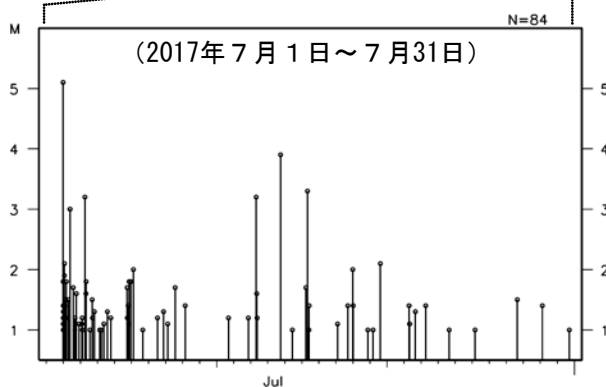
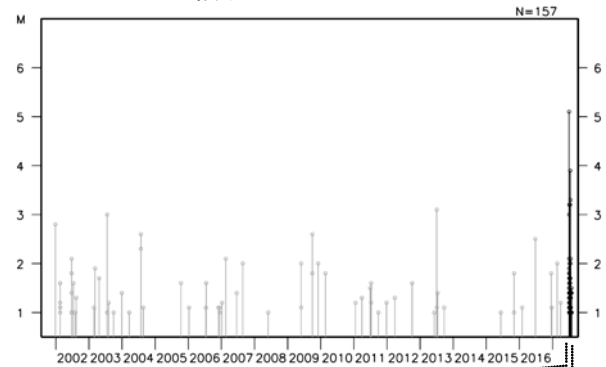
図中の細線は地震調査研究推進本部による
主要活断層帯を示す

2017年7月1日23時45分に胆振地方中東部の深さ27kmでM5.1の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。この地震により、負傷者1人の被害が生じた(総務省消防庁による)。その後の地震活動は、消長を繰り返しながら減衰している。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、今回の地震が最大規模の地震であった。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、2014年7月8日に胆振地方中東部で発生したM5.6の地震(最大震度5弱)により、負傷者3人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

領域a内のM-T図



領域b内のM-T図

